

主力製品（粉体成形装置）

- 本社所在地：京都府京都市中京区
- 事業概要：粉体成形装置の製造・販売
- 常時使用する従業員：229名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：80億円
(2025年12月期)
- 法人番号：8130001020373
- Web：
<https://jp.kikusui.com/ja/top.html>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
島田 理史

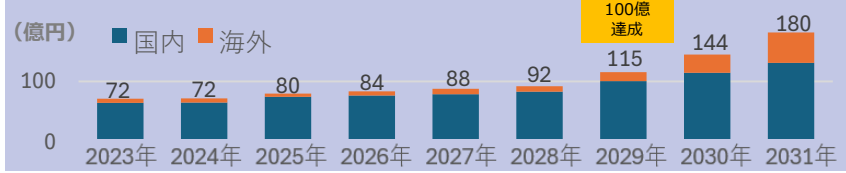
「コナヲカタメル」技術で社会に貢献する

当社は1910年創業の粉体成形装置メーカーです。1928年、日本初の回転式打錠機の国産化に成功し、医薬品、食品業界を中心に高精度かつ故障しにくい粉体成形装置を提供し続けてきました。長年培った「コナヲカタメル」技術は、当社のコアコンピタンスであり、国内トップクラスと自負しています。今後は、製薬における規制強化を成長の機会と捉え、技術革新とグローバル展開を一層加速し、国内外のシェア拡大を図ってまいります。また、カーボンニュートラル社会の実現に向け拡大が見込まれる蓄電池市場においても、産官学連携を強化し、全固体電池向け成形機の開発と市場投入を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年の100億円達成に向け、年率10%程度の成長に取り組む。さらに経営目標である2031年の180億円達成を目指す。



課題

- ①製薬業界の市場拡大に対し、生産能力と供給体制が追いつかず、国内外で高まる設備投資需要を十分に取り込めていない。
- ②海外売上比率が10%前後にとどまり、成長著しいインド・ASEAN市場でのビジネス機会を十分に活かし切れていない。
- ③打錠機事業への依存が続き、経営の安定性確保には新たな成長領域の創出と事業ポートフォリオの多角化が不可欠である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①新工場建設や大型設備投資により生産能力を強化し、省力化・自動化・DXを推進することで、人手不足に対応しつつ高効率な供給体制を構築する。
- ②成長著しい海外市場への展開を加速し、グローバル人材の育成やM&Aを組み合わせることで、国内外でのシェア拡大と持続的な成長基盤を確立する。
- ③蓄電池市場の拡大を見据え、全固体電池向け成形機の開発を推進し、大学・研究機関との連携を強化することで、打錠機に次ぐ新たな成長領域を確立する。

実施体制

- ①製造・技術・品質・資材部門で構成する生産革新PTを設置し、新工場建設や設備更新、自動化・DX導入を一体で推進し、生産能力と供給体制を強化する。
- ②海外事業・技術・営業・人事で構成する海外戦略PTを設置し、重点国の市場開拓、人材育成、M&Aを統合的に進め、海外売上拡大を実現する。
- ③技術・製造・品質・営業で構成する新事業開発PTを設置し、全固体電池向け成形機の開発と実証、顧客開拓を進め、新たな成長領域を確立する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです